

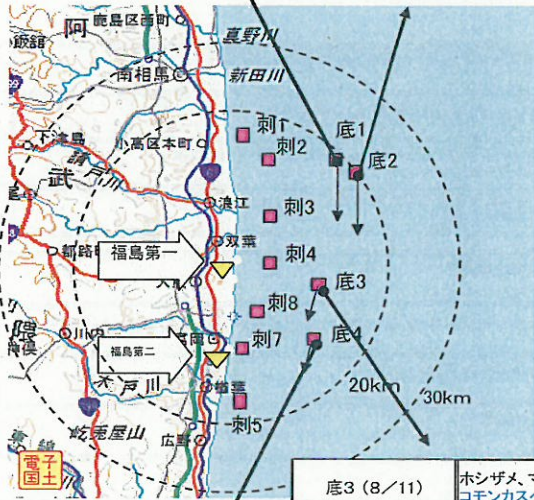
福島第一原子力発電所20km圏内海域における魚介類の測定結果

I. 定点モニタリング結果概要

(1) 底曳き網調査点における測定結果(網掛けは前回報告からの追加データ)

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
底1 (9/24)	コモンカスベ、ヒラメ、ホウボウ、カナガシラ、チダイ
底1 (10/29)	イシガレイ、マコガレイ、ホシザメ、カナガシラ、ヒラメ、マアナゴ、マガレイ、チダイ、マトウダイ、メイタガレイ コモンカスベ(120)
底1 (11/21)	コモンカスベ、イシガレイ、マコガレイ、メイタガレイ、ヒラメ、カナガシラ、チダイ、マアナゴ、マガレイ、マトウダイ、ムシガレイ
底1 (12/24)	ババガレイ、コモンカスベ、ヒラメ、スズキ、アイナメ、イシガレイ、マアナゴ、ギンアナゴ、マガレイ、チダイ、カナガシラ、ホウボウ、ムシガレイ

底2 (9/24)	コモンカスベ、ホウボウ、ヒラメ、マトウダイ、イシガレイ、マガレイ、ギンアナゴ、ホシザメ、チダイ、ジンドウイカ、マアジ、メイタガレイ
底2 (10/29)	マコガレイ、ヒラメ、ホシザメ、メイタガレイ、アイナメ、マトウダイ、ギンアナゴ、オオクチイシナギ、カナガシラ、シログチ、チダイ、フリ、マアジ、ムシガレイ
底2 (11/21)	コモンカスベ、ヒラメ、スズキ、メイタガレイ、マコガレイ、アイナメ、アカエイ、マガレイ、ホシザメ、カナガシラ、チダイ、マアナゴ、マトウダイ、ムシガレイ
底2 (12/24)	コモンカスベ、スズキ、アイナメ、メイタガレイ、イシガレイ、ヤナギムシガレイ、ババガレイ、マガレイ、マトウダイ、マアナゴ、カナガシラ、チダイ、シログチ、ヒラメ、ホウボウ、ムシガレイ



底3 (8/11)	ホシザメ、マダイ、マガレイ、ヒラメ、マコガレイ、カナガシラ、イシガレイ、ホウボウ コモンカスベ(104)
底3 (9/7)	コモンカスベ、イシガレイ、ヒラメ、マコガレ、ホシザメ、カナガシラ
底3 (11/23)	アイナメ、ヒラメ、コモンカスベ、イシガレイ、マコガレイ、マガレイ、スズキ、ホシザメ、ショウサイフゲ、チダイ
底3 (12/14)	アイナメ、イシガレイ、コモンカスベ、スズキ、マコガレイ、マガレイ、ヒラメ、カナガシラ、マアナゴ

底4 (8/11)	コモンカスベ、マコガレイ、ホシザメ、ムシガレイ、イシガレイ、カナガシラ、マダイ、アイナメ、ヒラメ、マガレイ
底4 (9/7)	コモンカスベ(104)、マコガレイ、ホシザメ、イシガレイ、ヒラメ、カナガシラ、ホウボウ、チダイ、マトウダイ
底4 (11/23)	コモンカスベ、マコガレイ、ホシザメ、マガレイ、イシガレイ、カナガシラ、チダイ、マトウダイ、ムシガレイ
底4 (12/24)	ババガレイ、マコガレイ、ホシザメ、メイタガレイ、ヒラメ、スズキ、マガレイ、イシガレイ、ホウボウ、カナガシラ、マアナゴ コモンカスベ(201)

(2) 刺し網調査点における測定結果(網掛けは前回報告からの追加データ)

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
刺1 (9/6)	ヒラメ、ニベ、ガザミ、ヒラツメガニ コモンカスベ(114)
刺1 (10/31)	スズキ、コモンカスベ、ヒラメ、クロソイ、マコガレイ、ケムシカジカ、ホシザメ、ガザミ
刺1 (11/29)	ババガレイ、ケムシカジカ、コモンカスベ、クロダイ、ヒラメ、ガザミ スズキ(173)、クロソイ(163)
刺1 (12/27)	コモンカスベ、ヒラツメガニ、ヒラメ クロソイ(182)

地点(採取日)	魚種名 (青文字の魚は基準値100ベクレル/kg超え、括弧内はCs134、Cs137の合計(Bq/kg))
刺2 (9/6)	マコガレイ、コモンカスベ、ヒラメ、メジロザメ属、ホシザメ、ヒラツメガニ、ガザミ
刺2 (10/31)	カスザメ、コモンカスベ、クロダイ、ヒラメ、マアジ、ドチザメ、アカエイ、ガザミ、シログチ、シロザケ
刺2 (11/29)	コモンカスベ、ケムシカジカ、ババガレイ、アイナメ、ヒラメ、アカエイ、イシガレイ シロメバル(101)
刺2 (12/27)	コモンカスベ、ヒラメ、マコガレイ

刺3 (9/13)	ホシザメ、マトウダイ、ホウボウ、ヒラメ、ニベ、マダイ、イシガレイ、ガザミ カスザメ(104)、コモンカスベ(101)
刺3 (10/31)	コモンカスベ、ヒラメ、ニベ、ホシザメ、メジロザメ属、ヒラツメガニ、ガザミ、 イシガレイ(147)
刺3 (11/15)	ババガレイ、コモンカスベ、ヒラメ、ホシザメ、ホウボウ、ガザミ、シロザケ、ブリ
刺3 (12/13)	コモンカスベ、クロソイ、ケムシカジカ、スズキ、ヒラメ、ヒラツメガニ、ガザミ、クサウオ



刺4 (9/13)	ババガレイ、カスザメ、アカエイ、ヒラメ、マダイ、ニベ、メジロザメ属、ガザミ、マトウダイ コモンカスベ(171)
刺4 (10/10)	コモンカスベ、ヒラメ、アカエイ、マダイ、アイナメ、メジロザメ属、チダイ、ガザミ
刺4 (11/15)	カスザメ、アイナメ、アカエイ、マコガレイ、ヒラメ、ケムシカジカ、ホシザメ、ホウボウ、ガザミ、ブリ ドチザメ(192)、コモンカスベ(170)、ババガレイ(145)
刺4 (12/13)	コモンカスベ、マコガレイ、アイナメ、ヒラメ、スズキ、ガザミ、クサウオ、ヒラツメガニ、マダコ ババガレイ(253)、シロメバル(226)、カスザメ(101)

刺8 (10/6)	マゴチ、ホシザメ、ホウボウ、ニベ、ヒラメ、ガザミ コモンカスベ(182)
刺8 (11/9)	コモンカスベ、マコガレイ、ホシザメ、ヒラメ、ホウボウ、メジロザメ属、ケムシカジカ、アカエイ、ガザミ、ヒラツメガニ
刺8 (11/18)	ヒラメ、マゴチ、カスザメ、ホシザメ、ホウボウ、アカエイ、ガザミ コモンカスベ(101)
刺8 (12/9)	コモンカスベ、ホウボウ、クサウオ、マダコ カスザメ(279)

刺7 (8/19)	ヒラメ コモンカスベ(235)、ドチザメ(205)
刺7 (9/20)	コモンカスベ、アイナメ、ヒラメ、マコガレイ、ニベ シロメバル(350)
刺7 (11/25)	カスザメ、マコガレイ、ババガレイ、アイナメ、ヒラメ ドチザメ(1070)、コモンカスベ(141)
刺7 (12/2)	ヒラメ、ドチザメ マコガレイ(322)、カスザメ(142)、コモンカスベ(105)

刺5 (8/19)	コモンカスベ、ヒラメ、アイナメ、ガザミ ババガレイ(140)
刺5 (9/20)	ヒラメ、アイナメ、ニベ、マダイ、ホシザメ ドチザメ(112)、コモンカスベ(107)
刺5 (11/25)	ヒラメ、ホウボウ コモンカスベ(171)、ババガレイ(120)
刺5 (12/2)	ヒラメ、マトウダイ、クロダイ、ニベ、ガザミ クロソイ(400)、コモンカスベ(192)、カスザメ(126)

(3)放射性セシウムの最大値による分類

OH25年10月～12月の測定結果(直近約3ヶ月)

【福島第一原子力発電所20km圏内(同所港湾内を除く)】

- ・放射性セシウム134, 137の合計値 単位:ベクレル/kg(生)
- ・基準値(平成24年4月1日以降):100 ベクレル/kg
- ・平成25年10月6日～12月27日に採取

魚種名	最大値	最小値	測定回数 (基準値超数)
ドチザメ	1070	5.5	4(2)
クロソイ	400	20.5	5(3)
マコガレイ	322	13.5	15(1)
カスザメ	279	36.7	8(4)
ババガレイ	253	7.7	10(3)
シロメバル	226	101	2(2)
コモンカスベ	201	91	29(9)
スズキ	173	7.4	10(1)
イシガレイ	147	ND	10(1)
ヒラメ	75	ND	28
アイナメ	73	6.5	11
ケムシカジカ	68	6.1	6
マゴチ	52	49	2
アカエイ	38	ND	7
クロダイ	33.9	22.1	3
ホシザメ	33.8	4.4	13
マトウダイ	22.3	ND	7
メイタガレイ	21.7	ND	6
マガレイ	21.2	ND	9
ホウボウ	16.5	ND	10
ニベ	15.3	4.3	3
マダイ	14.8	—	1
メジロザメ属	12.4	6.6	3
ヤナギムシガレイ	10.3	—	1
ヒラツメガニ	10.2	ND	5
カナガシラ	7.7	ND	9
マアジ	7.1	ND	2
マアナゴ	5.9	ND	7
チダイ	5.7	ND	9
ギンアナゴ	5.3	4.4	2
ショウサイフグ	5.3	—	1
オオクチイシナギ	ND	—	1
ガザミ	ND	—	13
クサウオ	ND	—	3
シログチ	ND	—	3
シロザケ	ND	—	2
ブリ	ND	—	3
マダコ	ND	—	2
ムシガレイ	ND	—	6

図 放射性Csが基準値を超えた測定回数の割合の経時変化

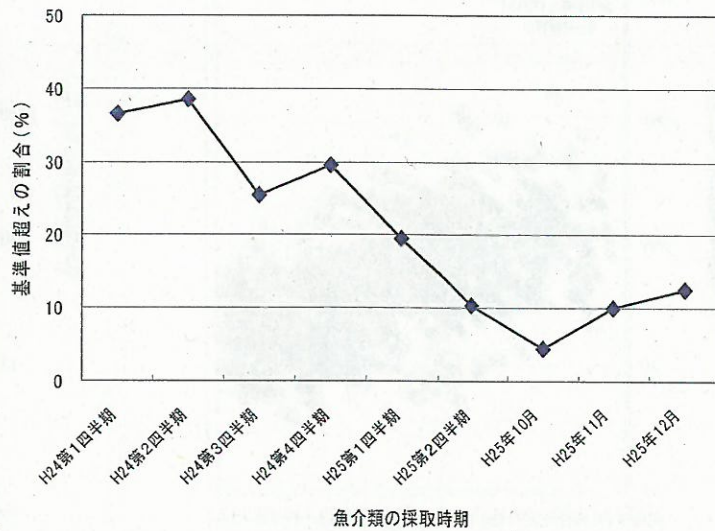
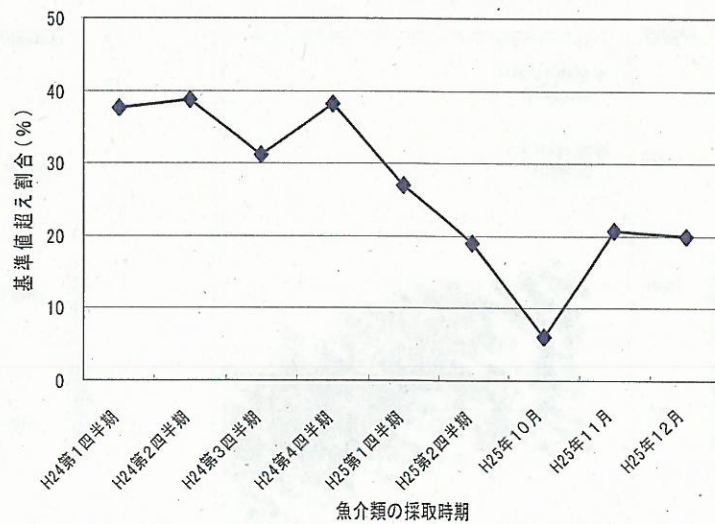
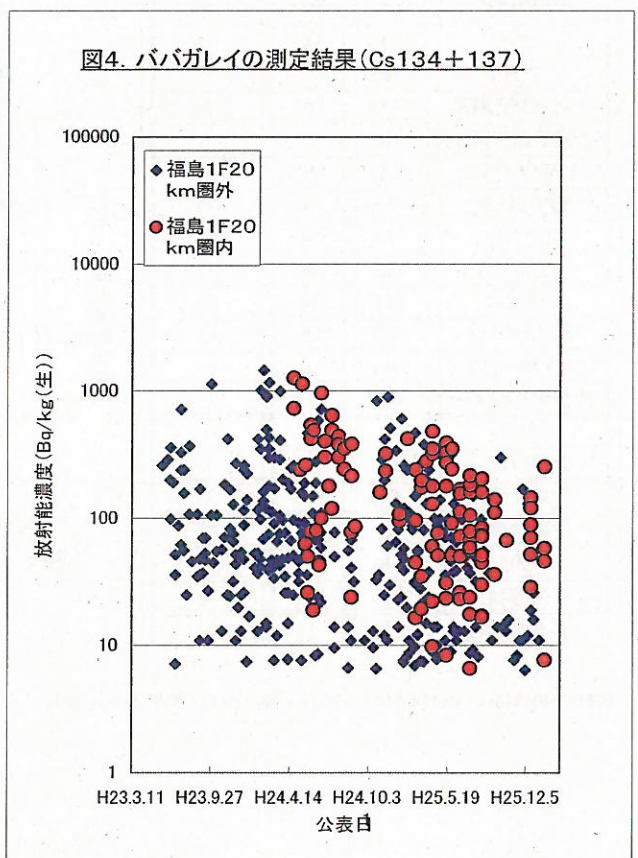
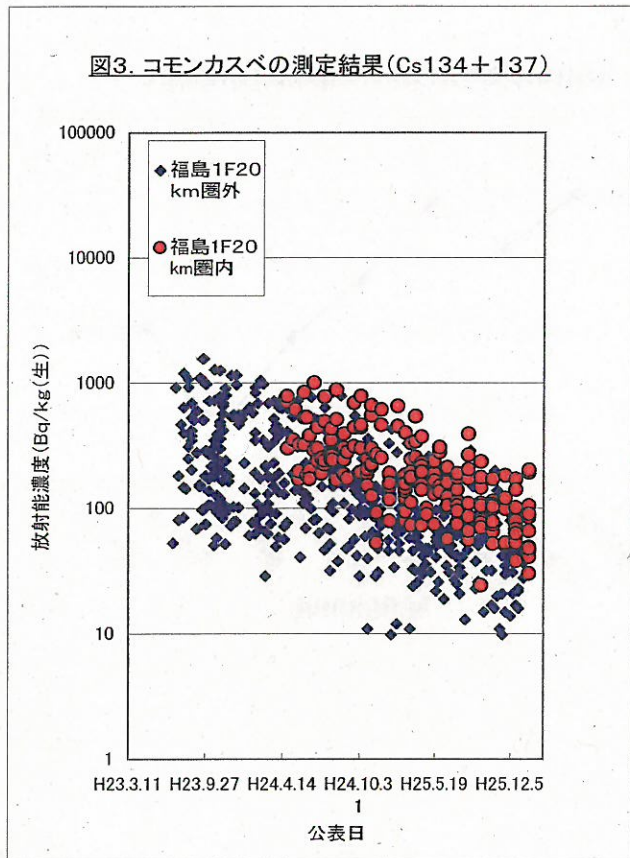
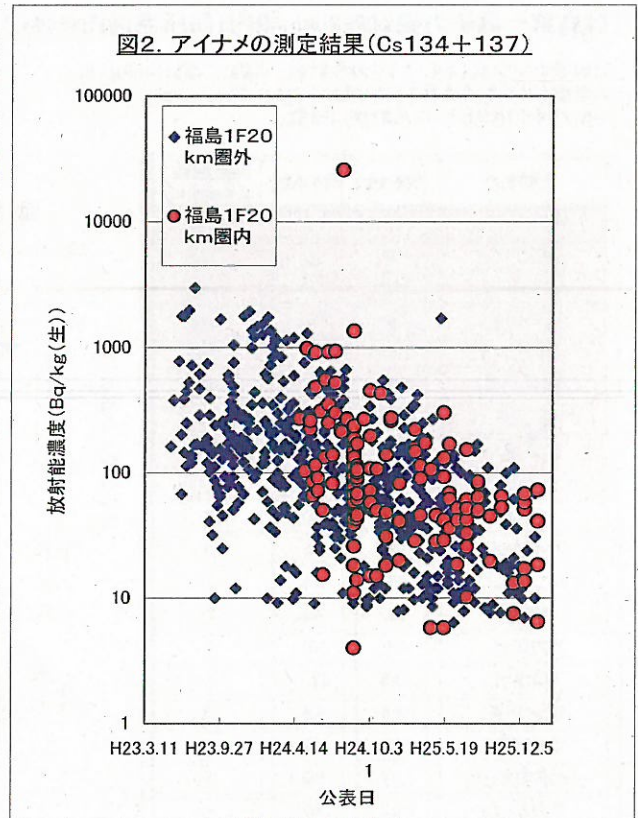
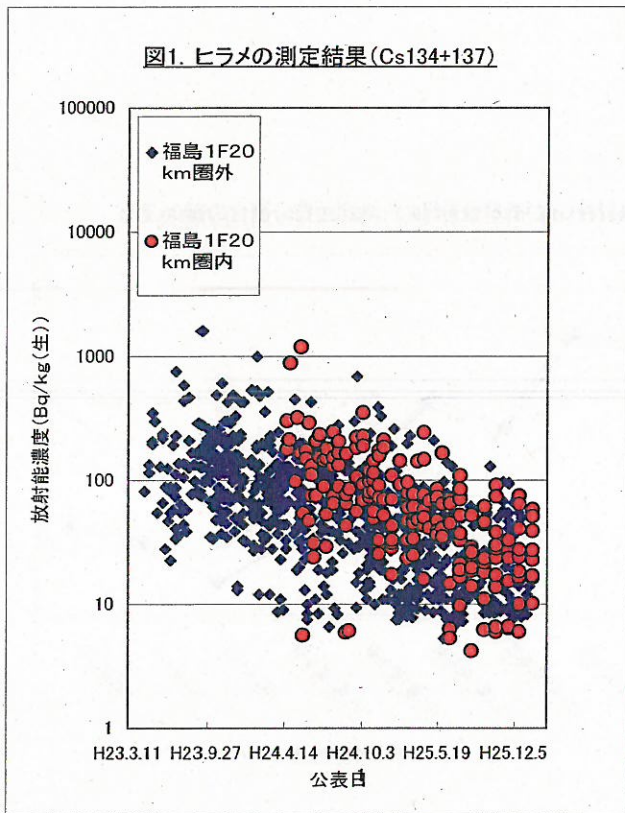


図 放射性Csが基準値を超えた魚種の割合の経時変化



(備考)NDの値は、Cs134で約2.2ベクレル/kg, Cs137で約3.1ベクレル/kg

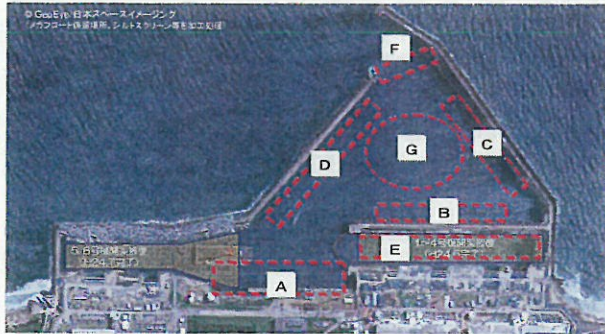
(4) 魚類における放射性Cs濃度の経時変化



(備考) 福島1F20km圏外の測定結果は、水産庁HPより入手してグラフに入力した。

II. 福島第一原子力発電所港湾魚類捕獲状況(速報)

H26.1.22現在



A: 物揚場付近、B: 東波除堤付近
 C: 南防波堤付近、D: 北防波堤付近
 E: 1~4号取水路開渠部付近
 F: 港湾口付近、G: 港湾中央付近

- ①H25.2.8より、Aにシルトフェンス、Fに底刺し網を設置。
- ②H25.2.27より、Aのシルトフェンス内側及びBに底刺し網を連続設置。
- ③H25.3.5よりEにカゴ35個、更に3.13にEにカゴ15個を連続設置して、魚類継続捕獲中。
- ④H25.3.7~8に、Cで底刺し網を実施
- ⑤H25.3.12~13に、A,B,Dで底刺し網を実施。
- ⑥H25.3.15~16に、Gで底刺し網実施。
- ⑦H25.5.9~港湾口刺し網二重化。

図. 魚類捕獲場所

1. かご漁

捕獲日	捕獲場所	捕獲魚類数 (匹)	Cs濃度最高の試料 (魚類捕獲場所)	Cs濃度 (Bq/kg (生))		
				Cs-134	Cs-137	Cs合計
H24年10月	A	4	マアナゴ (A)	5,900	9,600	15,500
H24年12月	A, C	29	ムラソイ (A)	94,000	160,000	254,000
H25年1月	A, B, C, D	70	ムラソイ (B)	75,000	130,000	205,000
H25年2月	A, B, C, D, E*	41	アイナメ (E*)	260,000	480,000	740,000
H25年3月	A, B, C, D	74	ムラソイ (D)	69,000	130,000	199,000
H25年4月	A, B, C, D	109	ムラソイ (D)	59,000	110,000	169,000
H25年5月	A, B, C, D	69	ムラソイ (D)	55,000	110,000	165,000
H25年6月	A, B, C, D	59	ムラソイ (D)	72,000	140,000	212,000
H25年7月	A, B, C, D	41	ムラソイ (B)	57,000	120,000	177,000
H25年8月	A, B, C, D	15	ムラソイ (B)	60,000	130,000	190,000
H25年9月	A, B, C, D	13	ムラソイ (D)	22,000	47,000	69,000
H25.10.10	A, B, C, D	3	ムラソイ (D)	34,000	76,000	110,000
H25.10.31	A, B, C, D	6	ムラソイ (D)	22,000	51,000	73,000
H25.11.12	A, B, C, D	6	ムラソイ (D)	5,200	12,000	17,200
H25.11.20	A, B, C, D	2	クロソイ (A)	25,000	64,000	89,000
H25.12.4	A, B, C, D	17	イヅナイサナ (D)	2,600	6,400	9,000
H25.12.28	A, B, C, D	11	イヅナイサナ (B)	1,200	2,700	3,900
H26.1.9	A, B, C, D	29				測定・精査中

*:シルトフェンス内にて捕獲

2. 港湾内底刺し網漁

捕獲日	捕獲場所	捕獲魚類数 (匹)	Cs濃度最高の試料 (魚類捕獲場所)	Cs濃度 (Bq/kg (生))		
				Cs-134	Cs-137	Cs合計
H25年3月	A, B, C, D, G	124	ムラソイ (B)	150,000	280,000	430,000
H25年4月	A, B, C, D, G	67	アイナメ (A)	56,000	110,000	166,000
H25年5月	A, B, C, D, G	148	タケノコメバル (B)	93,000	180,000	273,000
H25年6月	A, B, C, D, G	54	シロメバル (A)	39,000	77,000	116,000
H25年7月	A, B, C, D, G	63	ムラソイ (B)	36,000	73,000	109,000
H25年8月	A, B, C, D, G	41	タケノコメバル (G)	48,000	100,000	148,000
H25年9月	A, B, C, D, G	13	ヒラメ (C)	210	430	640
H25.10.4	A, B, D	4	ヒラメ (B)	320	790	1,110
H25.10.9	C, G	8	ヒラメ (G)	970	2,300	3,270
H25.10.18	A, B, D	8	クロソイ (A)	1,100	2,700	3,800
H25.10.22	C, G	4	クロソイ (G)	10,000	24,000	34,000
H25.10.29	A, B, D	9	カサゴ (B)	31,000	70,000	101,000
H25.11.7	C, G	5	マコガレイ (G)	1,100	2,500	3,600
H25.11.14	A, B, D	10	アイナメ (B)	4,300	9,900	14,200
H25.11.19	C, G	3	ヒラメ (G)	190	420	610
H25.11.26	A, B, D	4	ヒラメ (A)	120	340	460
H25.12.3	C, G	3	マコガレイ (G)	9,900	23,000	32,900
H25.12.12	A, B, D	5	シロメバル (A)	33,000	78,000	111,000
H25.12.27	A, B, D	11	シロメバル (B)	18,000	42,000	60,000
H25.12.30	C, G	3	スケトウダラ (C)	ND (8.1**)	13	13
H26.1.6	A, B, D	6				測定・精査中
H26.1.15	C, G	2				測定・精査中
H26.1.21	A, B, D	6				測定・精査中

3. 港湾口底刺し網

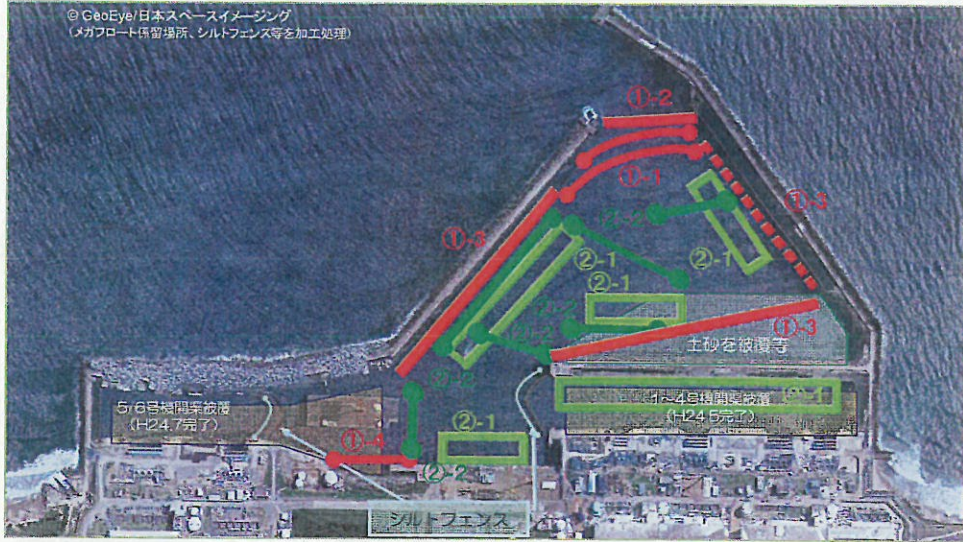
捕獲日	捕獲場所	捕獲魚類数 (匹)	Cs濃度最高の試料	Cs濃度 (Bq/kg (生))		
				Cs-134	Cs-137	Cs合計
H25年2月	F	307	アイナメ	180,000	330,000	510,000
H25年3月	F	180	アイナメ	150,000	280,000	430,000
H25年4月	F	36	シロメバル	31,000	59,000	90,000
H25年5月	F	359	シロメバル	110,000	210,000	320,000
H25年6月	F	182	シロメバル	45,000	90,000	135,000
H25年7月	F	223	タケノコメバル	60,000	120,000	180,000
H25年8月	F	143	アカエイ	20,000	42,000	62,000
H25年9月	F	77	マコガレイ	11,000	25,000	36,000
H25.10.3	F	12	アカエイ	1,000	2,100	3,100
H25.10.7	F	14	ヒラメ	420	950	1,370
H25.10.8	F	2	ヒラメ	110	240	350
H25.10.11	F	20	マコガレイ	330	650	980
H25.10.17	F	9	クロダイ	870	2,000	2,870
H25.10.19	F	8	マコガレイ	5,800	13,000	18,800
H25.10.22	F	18	クロダイ	50	79	129
H25.10.29	F	13	タケノコメバル	26,000	58,000	84,000
H25.10.30	F	5	シロザケ	ND(11**)	14	14
H25.11.5	F	32	ヒラメ	1,400	3,100	4,500
H25.11.8	F	3	ヒラメ	120	290	410
H25.11.13	F	17	ムラソイ	19,000	43,000	62,000
H25.11.18	F	23	ムラソイ	18,000	41,000	59,000
H25.11.21	F	15	マコガレイ	450	1,100	1,550
H25.11.27	F	29	ムラソイ	40,000	91,000	131,000
H25.12.1	F	18	タケノコメバル	74,000	170,000	244,000
H25.12.2	F	12	クロダイ	900	2,100	3,000
H25.12.9	F	26	シロメバル	9,600	22,000	31,600
H25.12.13	F	10	ムラソイ	24,000	57,000	81,000
H25.12.17	F	14	ムラソイ	43,000	100,000	143,000
H25.12.24	F	3	試料損傷のため測定対象なし			
H25.12.25	F	9	ムラソイ	17,000	40,000	57,000
H25.12.26	F	5	シロメバル	18,000	44,000	62,000
H25.12.29	F	9	ムラソイ	33,000	80,000	113,000
H25.12.30	F	6	シロメバル	8,400	20,000	28,400
H26.1.5	F	14		測定・精査中		
H26.1.7	F	3				
H26.1.14	F	13				
H26.1.20	F	13				

** ; 検出限界値

捕獲魚類数合計	約 3,080
---------	---------

Ⅲ. 福島第一原子力発電所港湾魚類対策(実施状況)

現在実施している対策



- ①: 魚類移動防止 ①-1: 港湾口底刺し網設置、①-2: 港湾口ブロックフェンス設置、
 ①-3: 堤防内側仕切り網設置、①-4: 物揚場シルトフェンス/底刺し網設置
- ②: 魚類捕獲 ②-1: カゴ漁 , ②-2: 港湾内底刺し網

〔備考〕

1. 港湾内底刺し網位置変更: 10月4日捕獲分より、物揚場付近の刺し網位置等を変更
 ←捕獲数に大きな変動なし
2. 南北防波堤付近に設置した魚類移動防止網の台風等による損傷
 (波浪影響のためと推定)
 港湾口の底刺し網(二重)、ブロックフェンスには異常なし。
- (1) 南防波堤付近設置網: H25年9月30日に損傷確認
 (←波浪の影響が強く復旧しても、再度損傷する可能性があるため、代替として
 底刺し網の常設を検討中)
- (2) 北防波堤付近設置網: H25年10月17日に損傷確認
 (←復旧作業完了)

